

No.1 Kubernetesのデータ保護とモビリティ

Veeam Kasten for Kubernetes

最新のアプリやVM、そのデータを保護するクラウドネイティブの回復力

クラウドネイティブ時代においてKubernetesの導入が加速する中、組織はKubernetesアプリケーション、仮想マシン（VM）、およびデータを保護するという重要な要件に対処する必要があります。稼働状態を維持するには、アプリケーション全体およびデータサービスの堅牢な保護と復元を優先し、アベイラビリティを損なう設定ミス、停止、セキュリティの脅威を克服する必要があります。

コンテナは、クラウドネイティブアプリケーションの開発において極めて重要な役割を果たします。Veeamの『[2024 データプロテクションレポート](#)』によると、アンケートに回答した組織の52%が本番環境でコンテナを運用しており、25%が導入を計画しています。Kubernetesは、このような導入で頼りになるコンテナオーケストレーションプラットフォームとして浮上しています。[GigaOMによるKubernetesのデータ保護に関する年次市場レポート](#)にはこうあります。「Kubernetesは、事実上クラウドネイティブアプリケーションの標準となっており、これにはステートフルデータを持つものも含まれます。また、クラウドとオンプレミスの両方で実行される従来のエンタープライズアプリケーションのプラットフォームとしても足場を固めつつあります。アプリケーションとステートフルデータが切り離せない関係にあることを考えると、組織はKubernetes上で稼働するアプリケーションに対してデータ保護ソリューションを導入し、データの消失を防ぐ必要があります」

Kubernetes上のワークロードは、新たに開発されたものであれ、刷新されたものであれ、ますます多様化しており、KubernetesエコシステムにおけるVMの重要性が高まっていることが浮き彫りになっています。こうした傾向からわかるのは、Kubernetesアプリケーションとそのデータのバックアップを優先するだけでなく、クラウドプラットフォーム間でアプリケーション自体をネイティブに管理することの必要性です。

Veeam Kastenでデータの回復力の統合を実現



バックアップとリストア

Kubernetesアプリケーション、VM、それらのビジネス上重要なデータを確実かつ効率的に保護します。



ディザスタリカバリ

ビジネス要件や法的要件を満たすために、バックアップをオフサイトでレプリケートする方法を容易に管理できます。



アプリケーションモビリティ

ベンダーロックインなしで、データを必要な場所に効率的に移動および保護します。



全面的なセキュリティ

プロアクティブな脅威検出、暗号化、イミュータビリティによって、リスクからデータを保護します。

Kubernetesのデータ保護に関する誤解を解く



- オンプレミス、エッジ、クラウドのいずれにおいても、Kubernetesのアプリケーションとデータのバックアップは企業の必須事項です。
- 従来のバックアップソリューションは、Kubernetesの動的な性質を処理するには不十分です。
- ボリュームバックアップでは、クラウドネイティブアプリケーションやデータを完全には保護できません。
- Kubernetesは、自己修復などの機能を通じてアプリケーションの可用性を強化しますが、データ保護を保証するものではありません。
- Kubernetesは従来のプラットフォームと同様にランサムウェア攻撃を受けやすく、専用の保護が必要です。

Veeam Kastenが選ばれる理由

Veeam Kastenは、セキュアかつ大規模なKubernetesネイティブのデータ保護とアプリケーションモビリティを、幅広いディストリビューションやプラットフォームで提供しています。アプリケーション全体を迅速かつ確実、そしてシンプルに復元できることが実証されたKastenなら、運用チームやアプリケーションチームは不測の事態にも自信を持って対応できます。

主な機能

ポリシーの自動化

クラスター内外のデータを含むアプリケーション全体の保護をエンタープライズスケールで効率的に管理します。

イミュータブル、暗号化

バックアップを暗号化してWORM状態で維持することで、データをランサムウェアやその他の脅威から保護します。

クラウド間のポータビリティ

名前空間、クラスター、クラウド間でアプリケーションを移動可能にし、ディザスタリカバリ (DR)、テスト/開発、パフォーマンステストに対応します。

直感的なGUI

最先端の管理インターフェイスを介して、データ保護の運用に関する重要な洞察を得ることができます。

Veeam Kastenのしくみ

特定

Kubernetesアプリケーションを自動的に検出します。

Kubernetesアプリケーションには、従来のアプリケーションと同様に、データ消失や障害、削除、ランサムウェアなどの停止イベントからの保護を目的とした回復力の導入が初期段階から求められます。Veeam Kastenはこの重要なニーズを満たします。

きめ細かいリストア

実行中のアプリケーションのデータのみをリストアを含めて、どのアーティファクトとデータをリストアするかを総合的に制御できます。

最小特権アクセス

データ保護の運用やリソースに、アプリケーション単位で権限をきめ細かく割り当てます。

ディストリビューション間での変換

セキュリティを強化し、政府に適した厳格なベンチマークとベストプラクティスを順守します。

DevOpsのアジリティ

システムアプリケーションを簡単に識別して保護します。

保護

Kubernetesアプリケーションとデータを保護します。

自動化されたDR

アプリケーションスタック全体を同じ名前空間に再作成するか、新しい名前空間を自動的に作成します。

SIEM統合

SIEMデータを取り込んで集計し、ガバナンスとリアルタイムの脅威の検出、調査、分析を行います。

最先端の仮想化

アプリケーション全体をリファクタリングすることなく、Kubernetes上のVMをコンテナとともに移行、最新化、管理します。

簡単な操作

シンプルで効率的な運用管理に加え、管理者の経験レベルを問わないスムーズな操作性が提供されます。

リストア

Kubernetesアプリケーションとデータを迅速かつ効果的にリストアします。

詳細はこちら



vee.am/k8s

→ 詳細については、veeam.com/jpをご覧くださいか、[LinkedIn](#)で弊社をフォローしてください。